猪名川町立大島小学校　学校だより

大　野　山

平成29年5月号No.8
http://oshima-es.inagawa.andteacher.jp/
ホームページではカラーでご覧いただけます
あいうえおおしま小学校

いかがお過ごしでしたか？

長かった連休も、過ぎてみればあっと言う間？

５日間の休日はいかがお過ごしでしたか？旅行やお出かけなど、有意義な時間を過ごされたでしょうか？

中には、まだ疲れが残っている子どももいるかも知れませんね。できるだけ早く、正しい生活のリズムを取り戻してほしいと思います。

そのためにも、しっかり睡眠をとって下さい。早く寝るのはもちろんのこと、寝る直前までテレビを観ていたり、スマホやタブレットの画面を観ていると、脳みそが無駄に活性化して、良質の睡眠ができなくなってしまいます。なるべく夜遅くには観ないように心がけましょう。

特に**夜中遅くまでテレビを観ている、スマホ・タブレットを触っている、ゲームをしている人**は、本当に**危険**です。勉強ができなくなるどころか、心や体の成長に悪い影響を与えます。手遅れになる前に、もう一度生活を見直して下さい。家族の協力が必要ですので、よろしくお願いします。

あ**い**うえおおしま小学校のお話でした。

今日から大島元気ッズ!!

今年も、わはは大島さんの協力により、放課後子ども教室「大島元気ッズ」が実施されます。今日は今年度の初日でした。

わはは大島のメンバーや地域のボランティアのおいちゃんやおばちゃん、おじいちゃんやおばあちゃんたちの協力で運営されます。原則は月曜日の放課後。場合により、学級懇談の日や特別な学校行事のある日にも臨時開設されます。

宿題をしたり、勉強をしたり、大島太鼓をしたり、遊んだり、運動したり....地域の方々の見守りの中で子どもたちが自由に活動する、という事業です。学校とは離れた地域教育、社会教育のジャンルになります。ただ、実施の場所が学校、という感じです。が、結構深く関わってます。詳しくは運営のスタッフにお尋ねください。

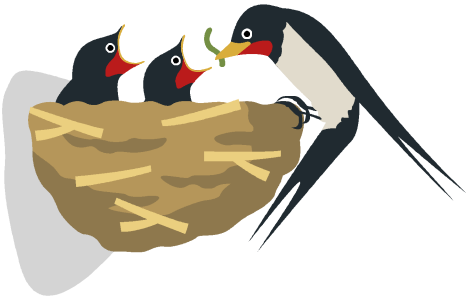
いまの季節

通勤途中の景色が変わってきました。

ついこの前までは、サクラが咲き誇っていましたが、気づけばサクラも散りすっかり葉桜となり、山々の新緑も萌える季節となっています。

藤の紫が緑に混ざって、青空との美しいコントラストを見せてくれます。

丹波の我が家では、5月の連休前に田植えも終わり、通勤途中の水田もほぼ稲が植わっています。まだこれから田植えの所は、水を引き、代掻きの準備が着々と進められています。一年のうちで、もっとも爽やかな季節ではないかと思います。ツバメも高く低く飛び交い、ヒバリがピーチクパーチク朝から鳴き散らしています。



学校が始まり1ヶ月。生活は落ち着きましたか？

今週は、耳鼻咽喉科の検診や歯の検診、眼の検診もあります。避難訓練も実施されますし、教職員対象の救命救急の講習もあります。

まだ少しバタバタしている感じは残っていますが、一日も早く、生活のリズムをつかみ、落ち着いて学習や運動ができるように心がけましょう。

【学校からのお願い】

「動物アレルギー」の重篤な症状を発する児童がいますので、学校行事等の際は、動物を連れてのご来校はご遠慮くださいますようお願いいたします。

もうすぐ自然学校

小学校の行事の中でもっとも印象に残る行事のトップに挙げられる「自然学校」。

全国でも兵庫県が一番最初に取り組んだ長期宿泊自然体験学習です。昭和63年度から始まり、最初の頃は５泊６日で実施していましたが、土曜日が休みになったので、今では４泊５日の実施となっています。

兵庫県では「兵庫型体験教育」として、小学校３年生で「環境体験学習」を実施しています。そして、５年生ではこの自然学校。中学校に進んで１年生の「わくわくオーケストラ」2年生の「トライやる･ウィーク」へとつながっています。

これは義務教育だけで終わっているのではなく、高校へ進んで後も「トライやる･ワーク」事業や「就業体験事業」へとつながっています。

兵庫県独自の取組の自然学校。今年の５年生は６人ですが、6人でなければ体験することのできない最高の自然学校になることを願っています。